

「コンクリート舗装」の普及・拡大、生コン価格改定の設計単価への反映を要望

山形中央生コンクリート協同組合は、山形県コンクリート圧送協会とともに、令和6年7月25日、山形市に対し要望書を提出しました。

成田潔理事長、佐藤慎也副会長（山形県コンクリート圧送協会）が山形市役所を訪問し、佐藤孝弘山形市長へ要望書を手渡しました。

要望書では、国道112号山形中山道路・山形南道路の整備促進とコンクリート舗装の採用及び東北中央自動車道の早期4車線化とコンクリート舗装の採用への支援、生コンクリート価格改定に伴う設計単価への反映、市道整備などの公共事業における生コンクリートの使用について要望しました。



佐藤山形市長（左）へ要望書を提出する成田理事長（中）
と山形県コンクリート圧送協会 佐藤副会長（右）